

令和6年度 公開臨海実習 実施要項

1. 授業科目 公開臨海実習 2単位 (大学院、学部) 担当 清本正人
2. 実施場所 お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所 (千葉県館山市香11)
3. 実施期間 令和6年9月5日(木)～9月9日(月)
4. 対象学生 国立・公立・私立大学の自然科学系に所属する大学院生
国立・公立・私立大学の生物学関連学科に所属する学部学生
5. 定員 10名
6. 担当教員 清本正人、服田昌之、和田祐子、宇田川澄生 (お茶の水女子大学)
松本有記雄 (東京海洋大学)
Gary Wessel (ブラウン大学、アメリカ)

7. 実習内容

いろいろな海産動物の生活史・生態と生殖発生研究の展開

棘皮動物、サンゴ、魚類を材料に多様な海産動物の生殖、発生、生態について実習します。さらに、ゲノム編集などの新しい研究手法を使った研究を紹介し、一部の講義実習は英語で行われます。最終日には実習で学んだ内容について発表を行います。

- ・棘皮動物(ウニ、ヒトデ、ナマコ)の幼生と五放射の成体への形態形成
- ・ゲノム編集の仕組みと海産生物研究への適用(英語の講義、実習)
- ・ノックアウトウニの作成とそれを使った受精発生実験
- ・暗視野ストロボ照明を使った運動解析による精子の種間比較
- ・海洋酸性化の動物発生への影響
- ・水中ドローンによる北限域の造礁サンゴ群集の観察
- ・サンゴ一斉産卵の同調機構を考える
- ・魚類の繁殖に関わる行動と形態の観察

8. 参加費用 滞在費用は食事込みで1日2,000円程度

9. E-mailによる受講の希望理由の提出

受講申込み時に文書の申込みとは別途、願書に記載したE-mailアドレスから、学生本人が kiyomoto.masato@ocha.ac.jp へ受講の希望理由(500字程度)を送って下さい。

10. 申込期限 令和6年6月17日(月)(必着)

11. 受講の可否

決定後、ただちに学生本人へE-mailで連絡します。また、所属大学宛に郵送で連絡します。

12. 問合せ先

○実習に関して

お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所

Tel: 0470-29-0838 Fax: 0470-20-9011

E-mail: kiyomoto.masato@ocha.ac.jp Website: <https://www.cf.ocha.ac.jp/marine/index.html>

○手続きに関して

お茶の水女子大学学務課

Tel: 03-5978-2723 Fax: 03-5978-5893 E-mail: rigaku@cc.ocha.ac.jp

13. 注意事項

- (1) 所属大学の単位として認定されるかは、所属大学の学務・教務担当係に確認して下さい。
- (2) 受講の申込み(必要書類の提出等)は、所属大学の学務・教務担当係を通じて行って下さい。ただし、E-mailによる希望理由の提出は、学生本人が申込時に行って下さい。
- (3) 英語の講義・実習があります。初日は13時30分集合、最終日は昼食後に解散です。

(大学院生用)

特別聴講学生願書

令和 年 月 日

お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科長 殿

所属学部 _____ 大学大学院 _____ 研究科 _____ (課程)
学科・学年 _____ 専攻 _____ 年
学籍番号 _____
(ふりがな)
氏 名 _____ 印
生年月日 _____ 昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 生 男・女

下記のとおり、貴研究科の授業科目を履修したいので、関係書類を添えて提出します。

記

1. 履修期間 令和6年9月5日(木)～9月9日(月)

2. 授業科目・単位及び担当教員

授 業 科 目	単 位	担 当 教 員	学 期	年 度
公開臨海実習	2	清本他	通 年	6

3. 現住所

〒 _____

TEL _____

E-mail _____

4. 保護者連絡先

〒 _____

TEL _____

保護者氏名 _____ 続柄 () _____

5. 在籍大学指導教員

(注) 履修希望学生は、学生教育研究災害傷害保険(もしくはこれに相当する保険)に加入していること。